

「第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム 熊本大会」へのご案内

第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会実行委員会

熊本県内では、戦後60年以降、新たな活動として県内各地に残された戦争遺跡の調査・研究や保存活動を行い、合わせて県内航空遺産をはじめ戦時資料の調査や展示活動等を通して、「戦争の記憶を語り継ぎ、平和の大切さを学ぶ活動」が進められてきました。

現在活動は熊本・八代・玉名・菊池・荒尾・人吉球磨・合志へとひろがり、当初の各団体情報連絡会議は「戦争遺産フォーラムくまもと」と名称を変えました。戦後70年には、地元紙等の「平和のバトン展」開催等を支援し、地域の平和団体とは「米軍資料から熊本空襲を考える」講演会を開催しました。

今回、熊本では初めてとなる、「戦争の悲惨さと平和の大切さ」を語り継ぎ、戦争遺跡の調査・保存・活用を進めている「戦争遺跡保存全国ネットワーク」と「第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会実行委員会」が主催し、第23回シンポジウムを開催します。

現在県民運動として展開している「熊本に戦争と平和のミュージアム“ピースくまもと”」設立にむけ、全国の事例を参照とし、参加の皆様方と「戦争遺跡の調査と保存活用」「次世代への継承」への学びを深めたいと思います。

平成28年度熊本地震から復興しつつある熊本の姿を肌で感じていただき、さらなる「心の支援」が広がることを願いながら、当地熊本で全国大会を開催いたします。
全国から多くの方々のご参加をお待ちしています。

- 1 期日 2019年8月24日(土曜日)～8月25日(日曜日)
 8月23日(金) 午後は全国運営委員会
 26日(月)は現地見学会の予定。

- 2 会場 熊本市国際交流会館(KCIC)
熊本市中央区花畑町4-18
URL: <http://www.kumamoto-if.or.jp/>



右：菊池市指定文化財「花房飛行場給水塔」
左上：黒石原飛行場奉安殿 左下：歩兵十三聯隊食堂（現熊本学園大学第2体育館）
※裏面は、平成30年8月5日実施「くまもと戦争遺産の旅」事業の案内チラシ表面です。

事務局連絡先

第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会実行委員会
事務局長 高谷 和生 (たかたに かずお)

メールアドレス takayanagi912@yahoo.co.jp

HP <http://www.kumamoto-senseki.net/>

くまもと戦争遺産の旅

くまもとの戦跡をめぐり、証言者と戦争遺産から平和を考える



軍都熊本の大江地区、
黒石原・菊池飛行場跡を巡り、
当時の証言に耳を傾けます。
戦争の傷跡に触れ、世代を超え、
非戦への思いをつなげます。

